

JSPS Information

- ◇日本惑星科学会第83回運営委員会議事録
- ◇日本惑星科学会賛助会員名簿

◇日本惑星科学会第83回運営委員会議事録

期 間：2009年12月18日(金)～12月24日(木)

議 題：将来惑星検討グループの活動方針の承認，専門委員会委員の追加承認

運営委員会委員

(出席者)23名

井田 茂，林 祥介，渡邊 誠一郎，杉田 精司，永原 裕子，倉本 圭，佐々木 晶，荒川 政彦，
中村 昭子，中村 良介，城野 信一，渡部 潤一，中本 泰史，三河内 岳，小久保 英一郎，
出村 裕英，橘 省吾，並木 則行，はしもとじょーじ，高橋 幸弘，小林 直樹，山本 哲生，
田中 秀和

(欠席者)0名

成立条件：期間内に議決返信のあった者を委員会出席とみなす

議決方法：上記期間内にe-mailにより投票

議題 1. 草案(添付資料)に基づいて将来惑星探査検討グループが報告書作成の活動を行うことの承認

賛成多数により議題は承認された。賛成：23，反対：0

並木グループ長による説明([steering20573]より)：

草案の詳細については添付資料をご覧ください。要点は

- (1) 惑星科学コミュニティの力量を自覚し，探査将来計画を自主的に企画することを目的とする。
- (2) 惑星科学の第一級の科学を抽出するとともに，観測機器提案・ミッション機器提案を募って評価を実施する。
- (3) 評価は学会・シンポジウムで中間報告を繰り返して，広く意見聴取を図る。
- (4) 他の宇宙科学関連学会・コミュニティ(特に天文，SGEPPS)にも評価へのインプットを要請する。
- (5) 評価結果が観測機器の基礎開発研究費獲得を支援に結びつくように学会として働きかける。
- (6) 実施期間は2.5年程度。
- (7) 実施のために事務局を設置する。

です。草案については将来惑星探査検討G内に回覧し，2009/12/12-13日の「将来惑星探査に関する意見交換会」でも議論していただきました。本草案は頂いたご意見を元に加筆・修正しています。尚，本件に関連して，2010年連合大会では「将来の月惑星探査に向けた構想と戦略」というセッションを企画しています。1月末の締め切りに間に合うように他学会・コミュニティと調整を行うためには，急ぎ事務局を設置する必要があります。みなさまAGU等でご多忙中に恐縮ですが，速やかなご審議を宜しくお願い致します。

議題2. 専門委員会委員の追加承認をお願いしたい。

賛成多数により議題は承認された。賛成：23, 反対：0

総務専門委員会 日高 宏

◇日本惑星科学会賛助会員名簿

2010年2月25日までに、賛助会員として本学会に御協力下さった団体は以下の通りです。
社名等を掲載し、敬意と感謝の意を表します。(五十音順)

アメテック株式会社カメラ事業部

シャープ株式会社

有限会社テラパブ

株式会社ニュートンプレス

(財)リモート・センシング技術センター